

文教住宅都市宣言式

文教住宅都市 西宮のあゆみ

文教住宅都市宣言から50年。時代とともにさまざまな歴史を刻んできました。これまでの歩みを写真と年表で振り返ります。

昭和38年11月 文教住宅都市宣言

風光の維持、環境の保全・浄化、文教の振興を基調としたまちづくりの方針が示されました



昭和48年9月 第1回にしのみや市民祭り

市民による市民のためのお祭りとして、親しまれています。



平成7年1月 阪神・淡路大震災

淡路島北部を震源地とするマグニチュード7.3の地震が発生。西宮市も大きな被害を受けました。



平成21年4月 さくらやまなみバス運行開始

市の山口地域と南部地域を結び、交通の便が良くなりました。

三宣言合同記念誌を発行

市は、三つの都市宣言の周年を記念し、「三宣言合同記念誌」を発行しました。「市民力」をテーマに、まちづくりに取り組む市民の皆さんのインタビューや対談記事などを盛り込んだA4判40ページ。記念誌は、各支所・市民サービスセンターで無料配布しています。無くなり次第配布は終了します。問合せは文化振興課(0798・35・3477)へ。

- S.38.11 文教住宅都市を宣言
- S.39.1 浜甲子園団地完成
- S.40.11 市民体育館(現中央体育館)開館
- S.42.4 市民会館・勤労会館が開館
- S.46.2 新市庁舎が開庁
- S.46.4 西宮市総合計画を策定
- S.47.11 西宮市大谷記念美術館が開館
- S.48.9 第1回にしのみや市民祭りを開催
- S.50.3 現中央病院を開設
- S.54.3 武庫川団地完成
- S.57.7 北山緑化植物園が開園
- S.58.12 平和非核都市を宣言
- S.60.5 総合福祉センターを開設
- S.61.4 西宮市新総合計画を策定
- H.2.11 塩瀬センターを開設
- H.3.3 西宮北有料道路(盤滝トンネル)開通
- H.3.10 西宮名塩ニュータウン誕生
- H.7.1 阪神・淡路大震災
- H.8.10 平和モニュメント「平和の交響」設置
アプリ甲東がオープン
- H.9.9 西部総合処理センターを開設
- H.9.12 西宮震災記念碑公園を整備
- H.10.3 西宮マリナパークシティ完成
- H.11.4 第3次西宮市総合計画を策定
- H.11.5 西宮市貝類館が開館
- H.13.4 アクタ西宮がオープン
子育て総合センター開館
- H.14.3 西宮・甲子園競輪が終了
- H.15.12 環境学習都市を宣言
- H.16.5 アクタ西宮ステーション開設
- H.17.10 県立芸術文化センター開設
- H.20.4 中核市に移行
- H.20.8 西宮浜総合グラウンドがオープン
- H.21.4 第4次西宮市総合計画を策定
西宮市参画と協働の推進に関する条例全面施行
山口センターオープン
さくらやまなみバス運行開始
- H.22.8 平和市長会議に加盟
- H.22.12 阪急今津線高架が供用開始
- H.24.6 甲陽園目神山地区が都市景観大賞受賞
- H.24.9 西宮まちたび博がスタート
- H.24.12 東部総合処理センター本格稼働
- H.25.8 ひょうご西宮アイスアリーナオープン



昭和42年4月 市民会館が開館

市民の文化活動の拠点として誕生。会館内のアミティホールで行われるコンサートや公演に多くの人が訪れます。



平成3年10月 西宮名塩ニュータウン誕生

文化の香り高い複合機能都市として開発されたまち。小学校などの教育施設や、駅前に行政施設や商業施設も備えています。



平成20年8月 西宮浜総合グラウンドオープン

サッカーなどのスポーツやレクリエーション活動を楽しむことのできる人工芝グラウンドです。

文教住宅都市宣言全文

西宮市は、阪神間の中央に位置し、自然の風光と温暖な気候に恵まれ、市制施行以来、多くの人々がここに、平穏で快適な生活環境を求めて移り住み、ついに今日の隆盛をみるにいたった。その風土は、先覚者たちの文教諸施設の整備拡充の努力とあいまって、今や西宮市が文教住宅都市として力強く進むことを可能ならしめている。またその故にこそ、年々、万余を数える人口増加がみられるのである。

一方、大阪、神戸をはじめとする阪神圏諸都市は、急速な発展を示しつつあるが、同時に産業配置、人口の都市集中、公害など幾多の内部的諸矛盾の解決をせまられている。こうした事態にあつて、西宮市は、本市が誇りうる文教住宅都市的性格をさらに一層、推進することにより、こんこの阪神圏発展の一翼を担う考えである。すなわち、西宮市の将来は、西宮市民のみならず、近畿一円の福利の増進に役立つべきものであり、それはまさに、西宮市が、人々に憩いと安住の地を提供することによって、積極的に果されるものと信じる。

ここに、西宮市は三十万市民のひとしく望むところにしたがい、風光の維持、環境の保全・浄化、文教の振興を図り、当市にふさわしい都市開発を行い、もって市民の福祉を増進するため、西宮市を「文教住宅都市」と定め、こんこの市政運営がこの理念に基づいて強く推進されるものであることを宣言する。

昭和38年11月3日 兵庫県西宮市